

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 転移性肺腫瘍に対する肺切除症例データベース作成のための多施設共同コホート研究</p> <p>研究の対象 転移性肺腫瘍に対して肺切除術を施行した症例 本学においては、2010年以降に転移性肺腫瘍に対して肺切除術を施行した症例</p> <p>研究の目的 肺は腫瘍の転移を起こしやすい臓器の一つです。転移性肺腫瘍に対して手術を行うときに、どういう特徴のある患者さんに治療のメリットが有るか、またどのような手術を行うのが良いか、といった詳細な点までは明らかになっていないのが現状です。これからの標準治療の確立のための基礎データを構築することで、より良い治療方法を検討できます。</p> <p>研究の期間 2019年08月01日～2040年12月31日まで。</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 得られた情報は、本データベース専用のEDCシステムに入力保存、管理される。EDCシステムはスタースフィア株式会社が運営する「どこでもフォーム EDC」を用いた専用のページからアクセスする。 http://www.starsphere.jp/edc/ それぞれのアクセス権については、各医療機関担当者にデータを入力する権利を与える。事務局はデータを閲覧、管理する権利を保持し、不適切なデータ入力がないかチェックする。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の	カルテからの診療情報： 性別、生年月日、原発臓器、組織型、病期、原発臓器に対

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

項目	<p>する治療内容（手術年月日、術式、根治度、手術以外の治療開始日、治療内容）肺転移術前の再発・転移の有無および治療内容、肺転移の発見日、発見動機、個数、腫瘍マーカー値、肺転移に対する治療内容、最終生存年月日、転帰、初回肺術後再発の有無、死因、の各項目</p>
利用する者の範囲	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 転移性肺腫瘍研究会 責任者：帝京大学医学部外科学講座 主任教授 川村雅文 ほか転移性肺腫瘍研究会 参加施設</p>
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>研究責任者 浜松医科大学 外科学第一講座 呼吸器外科 准教授 船井和仁</p> <p>転移性肺腫瘍研究会 帝京大学医学部外科学講座 主任教授 川村雅文</p>
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
資料の入手または閲覧	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
情報の開示	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：外科学第一講座 呼吸器外科 担当者：川瀬 晃和 TEL：053-435-2276 FAX：053-435-2272 E-mail：akawase@hama-med.ac.jp
--------	--